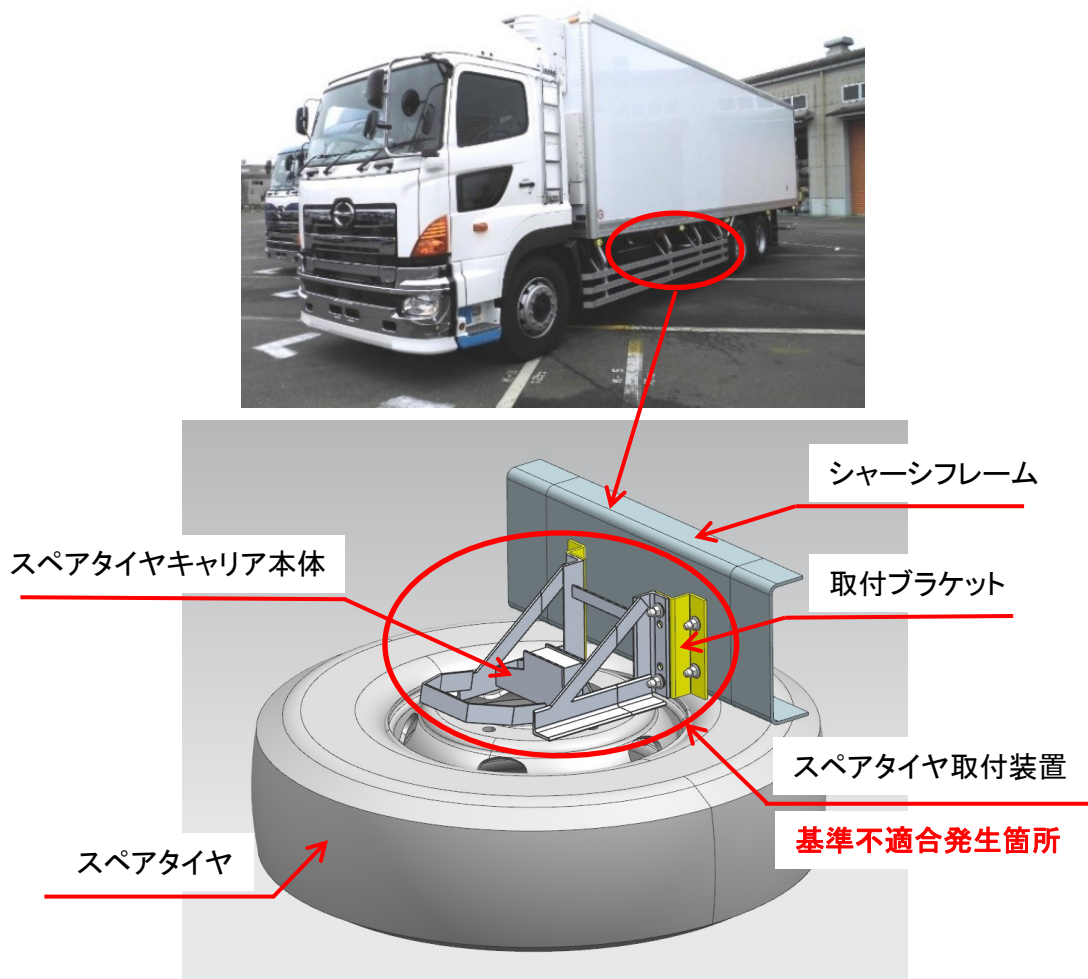


改善箇所説明図

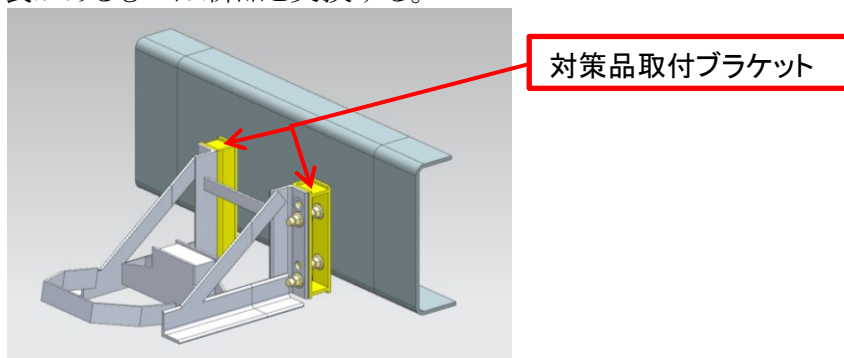


【基準不適合発生箇所】

冷蔵冷凍車のホイールベース間に取付けたスペアタイヤ取付装置において、取付ブラケットの強度設計が不適切なため、当該取付装置の強度が不足しているものがある。そのため、走行時の振動等により当該取付装置に亀裂が生じ、最悪の場合、破断してスペアタイヤ取付装置及びスペアタイヤが脱落し、他の交通の妨げとなるおそれがある。

【改善の内容】

対象車両の取付ブラケットを取り外す、または対策品に交換する。また、スペアタイヤキャリア本体を点検し、亀裂があるものは新品と交換する。



注： は、交換部品を示す。

【識別】

改善実施済車両には、荷箱前面右下部の製造銘板付近に対策済みNo.4895 のステッカーを貼付する。